

景観学習

県では、将来の山口県を担う子ども達に、ふるさとの美しい景観に気づき、守り、育てていくことの大切さを実感してもらうことを目的とし、平成 19 年度から小中学校における景観学習を実施しています。

令和 3 年度は、山陽小野田市立津布田小学校から依頼を受け、5・6 年生 1 クラスを対象として 7 月に景観学習を実施しました。

■景観学習の内容■

- 第 1 回：県内の主な景観等の学習（令和 3 年 7 月 7 日(水)）
 - ・景観学習副読本を使用して、担任の先生による授業を実施し、景観の種類や県内の主な景観等について学習しました。
- 第 2 回：五感を用いた景観のとらえ方の学習、校内景観探し（令和 3 年 7 月 15 日(木)）
 - ・五感を用いた景観のとらえ方について学習した後、校内で実際に景観探しを行いました。
 - ・子どもたちが見つけた景観を、それぞれがまとめ、発表しました。
 - ・発表後、景観アドバイザーから講評をしました。

▼副読本を使用した授業



▼校内での景観探し



▼校内でたくさんの景観を発見



▼見つけた景観を発表

